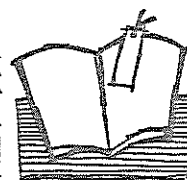


宇都宮市民憲章

- 1 健康で、心のふれあう明るいまちをつくります。
- 2 きまりを守り、活気あふれる楽しいまちをつくります。
- 3 学ぶことを大切にし、文化の薫る美しいまちをつくります。

編集・発行 宇都宮市立図書館 明保野町7番57号 〒320 TEL 36-0231

としがく

ヤングアダルト
ブックフェア

図書館において、中学生・高校生年代を対象とした図書サービスは充分でない面があり、彼等に対する独自のサービスが必要となりつつある状況において、1月18日、19日の2日間、ヤングアダルト(YA)ブックフェアを開催した。

これは、中高生の年代を生涯学習の一段階としてとらえ、多感なこの時期に出会ってほしい図書を集めることにした。

開催にあたって昨年12月には、宇都宮市出身・在住の著名人11人に「中学生に読んでほしい本」の郵送アンケートを実施し、一人5〜10冊の推せん書の回答を得た。

雨宮義人さんは「坂村真民詩集」、「幕末乱世の男たち」、「人間の生き方—中高生のための」ほか、松本育夫さんは「孔子」、「人間学」、「道にのつて勝つ」ほか、落合恵子さんは「地球を救う50の方法」、「生き方を変えてみたいな」、「沈黙の春」ほか、下重暁子さんは「出家とその弟子」、「奥の細道」、「大地」ほか、牧野鶴男さんは「君たちはどう生きるか」、「思春期の生き

かた」、「路傍の石」ほか、半田真理子さんは「風土」、「街並みの美学」、「地球環境報告」ほか、江川卓さんは「三四郎」、「吾輩は猫である」、「友情」ほか、横堀栄さんは「完訳三国誌」、「竜馬がゆく」、「徳川家康」ほか、渡辺貞夫さんは「勝海舟」、「虚空遍歴」、「音楽」ほか、高柳芳夫さんは「アンデルセン童話集」、「宝島」、「次郎物語」ほか、志賀かう子さんは「世界地図と日本地図」、「世界史と日本史」、「遠野物語」ほかを挙げ、「若者よ長編に挑んで下さい」(志賀さん)、「何でもいいから一つのこと」に熱中して行動し、ある期間継続しよう(松本さん)——とメッセージを寄せてきた。

さらにヤングアダルト図書目録のうち図書館になかったものを中心に、四三冊のYA図書を選出して購入した。「坊ちゃん」「十四の瞳」「チボー家の人々」から「僕って何」「サラダ記念日」「手塚治虫ランド」までズラリと並べ、若者向けのミニ図書館を演出し、好評を得た。

第50回記念落語会
春風亭柳橋師匠を迎えて



視力障害者鑑賞用テープ作成落語会は、昭和57年7月より、年6回、アマチュア落語家集団「のんき亭喜楽一門会」の協力により開催されてきました。1月20日(日)は生涯学習フェスティバルの一環であり、記念すべき第50回目でもありました。特別出演として、春風亭柳橋師匠を迎えました。

演目及び演者は次の通りです。

- 「お血脈」 振られ家すずめ
- 「初天神」 扇亭必笑
- 「火焔太鼓」 とちり家愛鏡
- 「芝浜」 春風亭柳橋
- 「四段目」 のんき亭喜楽
- 「辰巳の辻占」 春風亭柳橋

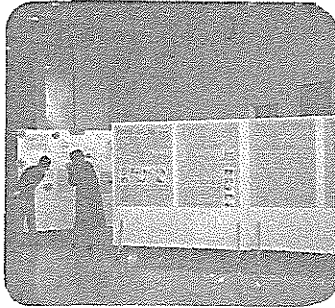
第50回記念落語会
生涯学習フェスティバル
合同発表会

当日、会場には、子どもからお年寄まで多くの方々が足を運んで下さいました。話の興味や演者のしぐさ、口ぶりによつては、笑いがあり、じつくりと聞かせるところがあったりと、落語を堪能されました。

この落語会の模様は、テープに録音し、視力障害者の皆さんに楽しんでいただく為の声の図書になります。また、郵送貸出をして、視力障害者のもとに届けられます。

平成3年1月16日～1月20日の5日間、宇都宮市立図書館読書関係団体合同発表会が行われた。

今回の発表会は生涯学習フェスティバルの一環として行われ、会場を市立図書館だけでなく、宇都宮市総合コミュニティセンターなどにも設置した。



〈図書館1Fロビーにて〉

発表の内容はそれぞれの活動内容のパネル展示が主で、図書館の1階ロビーを中心に行われた。参加団体は6団体で、詳しい内容は次のとおり。

※宇都宮子どもの本連絡会

16日～20日：図書館1階ロビーにてパネル展示。団体紹介や各文庫の所在地を地図に示したもの、新刊書や子どもの好きな絵本の紹介などを展示した。

19日：総合コミュニティセンターにおいて、午前中は「絵本の世界・読み聞かせのすすめ」と題して、読み聞かせを交えた絵本の紹介などを行った。子どもづれの若

いお母さんが熱心に話に聞き入っていた。午後は、ICC文庫によるパネルシアター「12時のおはなし」とつばき座による人形劇「あかずきんちゃん」が行われた。

※宇都宮市読書会連合会

16日～20日、会長の阿久津昂氏による「読書会のすすめ」を一階ロビーにて配布。20日は生涯学習シンポジウム会場でも配布した。これは阿久津氏が読書会への参加を呼びかけたもので、自由な意見交換を通して自分が生きる力を育てる場にしよう、とうたっている。



〈コミセン2F会議室にて〉

※宇都宮市立図書館

点訳グループ「あけぼの」

16日～20日：図書館と総合コミュニティセンターにおいて、活動内容のパネル展示、パソコン点訳体験を行った。コミュニティセンターでは18日のみ。展示はこれまでに点訳した本の紹介や、子どもに人気のキャラクター名の点訳など。18日は、パソコン点訳に人気

が集中した。

※宇都宮市立図書館

朗読グループ「あけぼの」

18日～20日：図書館と総合コミュニティセンターにおいて、活動内容の展示発表を行った。コミュニティセンターでは18日のみ。内容は、朗読奉仕員の活動、歩みについてまとめたもの。養成講座のもようなどが写真付きで紹介された。

※宇都宮すいひつの会

16日～20日：図書館にて活動内容のパネル展示。平成2年度の行事を写真で綴ったもの。機関誌、「あけぼの」の編集光景や、足利へ遠足に行った時のようすなどが展示された。

※古文書を読む会

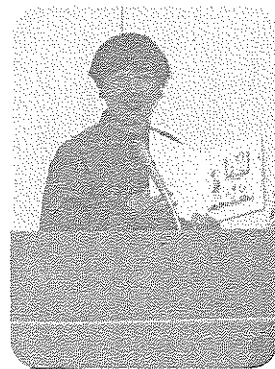
16日～20日：図書館1階ロビーにて、会員の手作りによる「古文書のすすめ」の展示及び配付。その他、平成元年に発行した「古文書のすすめ」や、編集協力を行った「宇都宮のむかしばなし」(昭和61年発行)の展示も併せて行った。

配付は18日～20日の3日間で、1日10冊限定で希望者にお分けする、という方法で行ったが、3日間とも早々に配り終えてしまった。

子どもと子どもの 本をつなぐ講座

長谷川摂子氏

平成2年12月9日(日)長谷川摂子氏をお迎えし、「子どもたちと絵本」と題して行われた。氏は児童文学作家であり、またご自身で文庫を開き、直接子どもたちと係わり合いながら活動が続けておられる。今回は、前半では絵本との出会いについて、後半では絵本や子どもたちの素晴しさなどについて、絵本の紹介を交えながら語ってくださった。



氏は絵本(子ども)との係わりは、保母の経験に依るところが大きい。保母になるための勉強や経験なくして就職してしまった氏にとつて、子どもとの結び付きは絵本や紙芝居だけだったそう。それらは単に手段としてとらえられるものではなく、目覚しい体験だったそう。というのは、大勢で楽しむ、という今までは違ふ本の楽しみ方ができるということ、また、子どもたちが新しい世界を見せてくれたこと、といった今までは違ふ読書体験ができたからだそう。

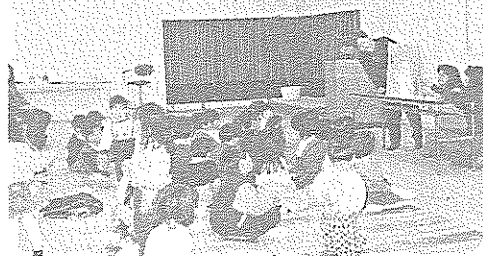
氏は事情があつて保母を辞めることになるが、楽しい経験を失い

たくな文庫を開かれた。その文庫活動の中で子どもと絵本について感じたことの一つは、子どもの言葉に対する感覚の良さを語った。絵本の中で語られる「言葉」を子どもたちは見逃さずさりげなく日常に取り入れてしまう。それは大人にはないことで随分刺激されたそう。また、子どもの持つリズム感の良さにも感心なさっていた。

氏はそれらの良さを十分に引き出す絵本を読んであげたい、またそれらの絵本を子どもと何度も読み継いでいく過程で、子どもとの思い出、体験を重ねていくし、絵本を通じて子どもの成長を読みとれるものだと言われた。

最後に『そのババル』を紹介し、ユーモアの大切さについて述べられ講演を締めくくった。

冬休みお楽しみ会



12月26日(火)、宇都宮子どもの本連絡会の協力を得て行われた。

午前の部では、おはなし、エプロンシアター、パネルシアター、工作を行った。参加者は幼児がほとんどだったが、パネルシアターの「あわてんぼうのサンタクロース」では音楽に合わせて歌うなど会場が一体となつて楽しめた。

午後の部のプログラムは、絵本の読み聞かせ、大型紙芝居、スライドを使ったおはなし、工作。

こちらにも、とてもユニークな絵本「ゆかいなさんぽ」がスクリーンいっぱい映しだされ、大人も一緒に楽しめる企画となった。工作は紙皿を使ったおめん作りで、テレビで人気のちびまる子ちゃんや自分の顔を描いたおめんを作り時間を延長して熱中していた。

講座・学問の窓

小池清治氏

10月7日(日)・28日(日)・11月18日(日)の3回にわたり、宇都宮大学の

小池清治助教授を迎えて開催しました。

テーマは「日本語とはどういう言語か『国際化時代の日本語』」

と題して、国際化時代という観点から日本語を見ると何が現れて来るかを中心に解説されました。

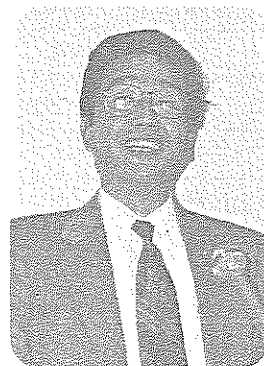
第1回には、まず序論として、

外国人はどのように日本語を見て来たかについて、フランススコ・デ・サヴィエルからエドウィン・ライシャワーまで取り上げました。

それから本論に入り、音の面について、私たちが無意識の内に身につけている日本語らしさ、日本語的なものとはどういうものか、「いろはがるた」やアメリカ人学生の作った俳句などを例にあげて解説されました。

第2回は表記について、古いものと新しいものとが共存して行くのが日本文化の特徴であつて、このことは文字についても言えます。

日本語は自立語と付属語という性質の異なる二つのことばに分かれます。それを漢字と平仮名とが分担して受け持っています。



私たちが漢字と仮名を交ぜ使うのは、日本語の性質が要求しているのです。

第3回は語彙と文法について、「目には青葉、山ほととぎす、初がつお」という俳句や「フジ三太郎」の漫画などを例にあげました。

ことばは現実世界と一対一で対応しているわけではなく、細かい違いを切り捨ててしまった有限なものです。それを文法で組み合わせることによって、現実世界の無限性に対応しているのです。

あることばは、次に来ることばを選んでいきます。この選択制限を破ることが、今や日常世界で起きている。文法が変わりつつあるのです。

ことばの研究は大学や図書館でなくても、関心の持ち方によって身の回りにあるものすべてが研究資料になると強調されました。

日本古典文学講座

平成元年度は万葉集でしたが、2年度は源氏物語を取り上げることになりました。

もっと深く源氏物語を味わいたいという読者のために、代表的な主人公を中心にして、源氏物語の文学世界を語っていただきます。

日時 (1)平成3年2月17日(日)
(2) 2月24日(日)

子どもと
源氏物語の本を
つなぐ講座

今回は、恐竜の絵でも有名な、ヒサ クニヒコさんをお迎えします。

どうぞ、おでかけください。

日時 平成3年3月10日(日)

午後1時30分～3時30分

場所 市立図書館3階集会室
定員 120名

申込 3月1日(金)午前9時30分から。直接または電話で市立図書館へ。

※託児室もあります。1歳以上のお子さん20名まで。おやつ代として実費150円。申込み時に予約。

(3)平成3年3月3日(日)

3回とも午後1時30分

場所 市立図書館3階集会室

テーマ 「源氏物語の創意

—女主人公たちの造型をめぐって—

講師 林田孝和氏

(国学院栃木短大教授)

定員

60名

申込 2月8日(金)午前9時30分

ら、電話か直接、市立図書館へ。

定員になり次第締め切ります。

その他 連続講座ですので、あらかじめ予定などを確認してから、お申し込みください。

ニュースコーナー

第51回 落語会

落語会を「のんき亭喜楽一門」の協力により開催します。

生の落語を録音して、視力障害者の皆さんに郵送貸出をしています。

す。寄席の雰囲気を出すためには、皆さんの笑い声が一番です。多くの方々のご来場をお待ちしております。

入場は無料です。

日時 3月16日(土)

午後3時

場所 市立図書館3階集会室

ボランティアのみなさん ありがとうございます

点字・声の図書製作
状況(2年11・12月)
▽点字図書 「生きて
いるって素晴らしい」
ほか5タイトル7冊。
▽声の図書 「川の
流れのように」「いい
旅・日本の宿25選」ほ
か18タイトル101巻。

郵送貸出利用状況(11・12月)

▽点字図書 10人 43冊

▽雑誌 33人 33冊

▽声の図書 45人 496巻

▽雑誌 626人 985巻

▽墨字本 15人 98冊

寄贈

日光市中央公民館(ふるさとの散歩道)、阿部邦男(蒲生君平の西遊に対する高野子隠の協力、鹿沼農業改良普及所(鹿沼地方のこんにゃく料理百科)、佐藤英一(傘寿記念わが母校宇都宮商業物語)、宇都宮文星短期大学(文星紀要、福田富治(栃木県における「宮尊徳のあしあと」、原田弥一郎(時代の波に揉まれて)、馬頭町立図書館(図書館十周年記念誌)、川俣喜猿(川俣喜猿句集・現代川柳選集)、横山六郎(裏方さんの裏話)他多数。

利用案内

○開館時間

午前9時30分～午後7時

ただし、児童図書室は

午前9時30分～午後5時

○休館日

毎週月曜日

国民の祝日

図書整理日(毎月初日または翌日)

○貸出は

図書・紙芝居

レコード・CD

ビデオ・16ミリフィルム

○講座の問合せ・申込み

電話または直接図書館へ

電話(36)0231

貸出状況

区 分		2年11月	2年12月
登 録 者 数		149,799人	150,383人
貸 出 人 数	館 内	14,599人	14,011人
	館 外	2,151	1,197
	中央公民館	750	664
	雀宮公民館	954	944
	合 計	18,454	16,816
貸 出 冊 数	館 内	48,422冊	46,805冊
	館 外	9,105	5,568
	中央公民館	2,438	2,142
	雀宮公民館	3,762	3,681
	合 計	63,727	58,196

(注) 登録者累計数は、開館からの累計数

2月の休館日

日	月	火	水	木	金	土
					①	2
3	④	5	6	7	8	9
10	⑪	⑫	13	14	15	16
17	⑱	19	20	21	22	23
24	⑳	26	27	28		

3月の休館日

日	月	火	水	木	金	土
					①	2
3	④	5	6	7	8	9
10	⑪	12	13	14	15	16
17	⑱	19	20	⑳	22	23
24	㉔	㉕	26	17	28	29
						30